

# Roadmap to 2050 カーボン・ニュートラル推進連続セミナー

第二回

## 「バイオマス研究の新展開①」

【日時】2021.12.10(金) 14:00~16:30

【方式】オンライン開催(Zoom)・参加費無料

### 「Roadmap to 2050 カーボン・ニュートラル推進連続セミナー」とは？

京都大学では、人、社会、環境にとって喫緊の課題であるカーボン・ニュートラルについて、研究者同士が情報共有するためのプラットフォーム「京都大学カーボン・ニュートラル推進フォーラム」を設立しました(2021年5月)。今後多くの方々との問題を共有し対策を講じることを目的に、カーボン・ニュートラル各技術産業分野をテーマにした連続セミナーを実施しています。

カーボン・ニュートラル社会の実現に向けて京都大学の多様な研究者の視点からアプローチする各回の内容は、産業や企業規模を問わず、開発技術にご興味をお持ちで、今後の実用化に向けて京都大学との連携に関心がある方におすすめです。

#### プログラム

- ・ご案内(事務局/2分)
- ・ご挨拶(京都大学オープンイノベーション機構/3分)
- ・ご講演(梅澤先生/60分)+質疑応答
- ・ご講演(河本先生/60分)+質疑応答
- ・今後のご案内(事務局)

### 申込方法

事前申込制。下記URLからお申し込みください。

※申込締切：12月8日17時(定員あり)

<https://business.form-mailer.jp/fms/93cadd01159103>

※お申込者全員に後日、アーカイブ配信のご案内を行います。  
※ご希望者に、別日程で登壇教員との産学連携に関する個別面談が可能です。  
(都合によりご希望に添えない場合もございます。ご了承ください)



### 第一部

#### インドネシアでのソルガム栽培による 荒廃草原再生とバイオマス利用の方向

バイオエコノミー時代にあって、化石資源に代わり再生可能資源に対する依存度を上昇させることへの必然性は、既に世界的共通認識となっています。熱帯地域における木質バイオマス生産量は温帯域のそれをはるかに上回っており、熱帯木質バイオマスの効率的生産利用が、再生可能資源依存型社会において極めて重要となります。本講演では、熱帯地域におけるバイオマスの持続的生産・利用系の構築の一例として、インドネシアでのソルガム栽培による荒廃草原再生とバイオマス利用に関する国際共同研究について紹介し、持続型社会構築に向けた仮題について討議したいです。

#### 梅澤俊明 (京都大学生存圏研究所 教授)

1982年 京都大学大学院農学研究科博士前期課程修了。同年 京都大学木材研究所助手、1989年 米国バージニア工科大学研究員、1993年 京都大学木質科学研究所助教授(准教授)、



1999年 米国ミシガン工科大学客員研究員を経て2005年より現職。2015年より京都大学生存基盤科学研究ユニット長、2016年より京都大学研究連携基盤グローバル生存基盤展開ユニット長。受賞歴：2021年度日本植物バイオテクノロジー学会学術賞など。

### 第二部

#### 熱分解反応制御による 木質バイオマスからのケミカルス・燃料生産

パリ協定による2050年カーボン・ニュートラルの目標を達成するためには、バイオマスのケミカルス、材料、エネルギー源としての利用及びバイオマスを介した炭素固定がこれまで以上に重要です。その基盤技術の一つに熱分解をベースとしたバイオマスの変換技術があります。当研究室では、従来ブラックボックスであった木質バイオマスの熱分解分子機構を明らかにしてきました。現在、その基盤を駆使して木質バイオマスからのプラスチック原料などの有用ケミカルスの製造、水素などの燃料生産などの研究を進めています。本セミナーでは、当研究室の研究成果を踏まえて、木質バイオマス利用の現状と展望について紹介します。

#### 河本晴雄 (京都大学エネルギー科学研究科 教授)

1990年 京都大学大学院農学研究科林産工学専攻博士後期課程中退、1991年博士(農学)。1990年 京都大学農学部林産工学科助手、1996年京都大学大学院エネルギー科学研究科助教授(准教授)を経て2018年より現職。2020年よりJST 未来社会創造事業低炭素社会領域の「熱化学反応制御によるバイオマスからの高機能性素材合成」のプロジェクトリーダー。



受賞歴：日本木材学会奨励賞、日本木材学会賞、セルロース学会賞など。

[お問い合わせ先]

京都大学カーボン・ニュートラル推進フォーラム事務局 TEL：075-753-7765 E-mail：event1@kyodai-original.co.jp

(京大オリジナル株式会社：本フォーラムの一部業務は、京大オリジナル株式会社が京都大学(オープンイノベーション機構)より委託を受け、実施しています。)